

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査書

| No. | 取組項目 | | 担当課・担当係 | 取組番号 | 区分 | | | | |
|---|--|---------------------|---|-----------|---------------------------|---|---------|--------|-------|
| 36 | 定員管理の適正化 | | 職員活性化課 | 2-2-1-001 | 継続 | | | | |
| 基本方針 | 分権時代に対応した人材育成と持続可能な財政運営 | 大項目 | 市民ニーズに対応した組織機構の最適化 | 中項目 | 定員の適正化と効率的な組織づくり | | | | |
| 取組概要 | 職員が退職した後に無年金となる期間が延長されたため、再任用を希望する職員数と任用期間を考慮しながら、新規採用職員への影響がないよう、今後も継続して定員適正化計画を策定し、新たな行政課題に対応できる取組が必要である。今後の権限移譲等に伴う事務量の増加や退職者数等を考慮した新たな定員適正化計画を策定・実行する。 | | | 達成目標 | 定員適正化計画の推進 目標年度 H31 | | | | |
| 推進計画 | | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 | | | |
| 平成26年度策定の定員適正化計画を確認し、退職者・再任用希望者などを調査、各部の増減要望ヒアリングの実施、次年度採用者の試験実施、再任用職員の業務を決定し、民間業務委託や指定管理者制度の推進を図ったうえで、組織改編を考慮した定員適正化計画を実行する。 | 活動計画 | ● | | | | | | | |
| | 実施状況 | ● | ● | ● | | | | | |
| 定員適正化計画の実行 | 活動計画 | | ● | ● | ● | ● | | | |
| | 実施状況 | ● | ● | ● | | | | | |
| 指標名 | | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 | 累計最終目標 | 累計実績 | 達成率 |
| 職員の削減数 平成27年4月1日現在職員数(消防吏員及び育児休業代替任期付職員を除く)ー各年度における職員数 | 目標値 | 0 | 1 | 14 | 16 | 1 | 32 | 9 | 28.1% |
| | 実績値 | 4 | -3 | 8 | | | | | |
| 効果額(千円) | 目標値 | 0 | 7,533 | 105,462 | 120,528 | 7,533 | 241,056 | 67,797 | 28.1% |
| | 実績値 | 30,132 | -22,599 | 60,264 | | | | | |
| 効果額の算出基礎 | | 職員1人当たり平均給与等×職員の増減数 | | | | | | | |
| 年度 | P 年次計画・目標 | | D 実施状況・主な取組内容 | | | C・A 課題及び次年度に向けた改善 | | | |
| H27 | 平成26年度中に策定する定員適正化計画を確認する。次に、退職者・再任用希望者などを調査、各部の増減要望ヒアリングの実施、次年度採用者の試験実施、再任用職員の業務を決定し、民間業務委託や指定管理者制度の推進を図ったうえで、組織改編を考慮した定員適正化計画を実行する。 | | ①再任用対象職員の希望に応じた職の確保のために、各所属の再任用可能なポストを調査(4月7日～27日) ②職員増減員及び組織機構の見直し要望に基づき、各部局等にヒアリングを実施(5月7日～14日) ③上記ヒアリング等に基づき、職員数の検討及び試験委員会において職員数決定(6月16日～) ・技術職(土木・建築・機械)職員を確保するために、技術職を対象とした早期試験を実施(6月7日～8月20日) 進捗度 A 計画より早い | | | 次年度末に技能労務職員の大量退職を控えているため、職員配置に支障を来さないよう、積極的に再任用制度の活用と民間業務委託の推進を進めたい。 また、年度途中での退職者数の把握は困難であり、職員配置に支障をきたす懸念があることから、引き続き途中退職者数も考慮しながら実施していきたい。 | | | |
| H28 | 定員適正化計画の実行 | | ①〃(4月7日～27日) ②〃(5月9日～18日) ③〃(5月20日～) ④技術職(土木・建築)職員を確保するために、技術職を対象とした早期試験を実施(6月5日～8月19日) 進捗度 B 計画通り | | | 積極的な再任用制度の活用と民間への業務委託や指定管理者制度の導入推進し、捻出した人的資源を市の重点事業に集中させる等、効果的な職員の適正配置を進める。また、年度途中での退職者数の把握は困難であり、職員配置に支障をきたす懸念があることから、引き続き途中退職者数を考慮し実施していきたい。 | | | |
| H29 | 定員適正化計画の実行 | | ①〃(4月6日～28日) ②〃(5月9日～16日) ③〃(5月17日～) ④〃(6月11日～8月4日) 進捗度 C 計画よりやや遅い | | | 計画策定時に想定していない本庁舎整備や栃木国体等の業務増により、定員の適正配置が困難となる。引き続き再任用制度を有効活用するとともに、「小山市民間委託等推進計画」との整合を図りながら、民間委託等により捻出された人的資源を、市が重点的に取り組むべき事業に集中させるなど、効果的な職員の適正配置を進める必要がある。 | | | |
| H30 | 定員適正化計画の実行 | | 進捗度 | | | | | | |
| H31 | 定員適正化計画の実行 | | 進捗度 | | | | | | |